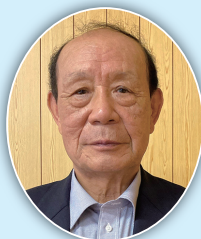


世帯数は112あります。会長は4年目。年間活動は、町内3か所の公園の清掃草取り7回、ごみ拾い4回、公園遊具設備点検5回、敬老祝い、お茶つこ会、日帰り親睦旅行など。役員の担い手がないことが心配です。若いメンバーが町内会に関心を持ち、行事に参加するよう期待しています。



三軒屋東町内会
鈴木 敏彦 会長

会長7年目です。世帯数152です。双葉町と大街道東二丁目の一部がエリアです。高齢化と役員不足、コロナ感染症から、町内会の活動もできない状況です。これからは、町内会も子供会と協力しながら、活動を考えていかなくてはならない時期が来ると思います。



本草園隣和会
和泉 慶信 会長

早いもので、大震災から11年です。結果、世帯は半減し若い人たちが子供が少なくなり、私をはじめ高齢の方が多い町内になりました。今後、大きな災害等が起きた時にお互い声を掛け合い、助け合う。それが大事かと思っています。これからも協力し合いながら過ごしていきたいです。



下釜三軒屋町内会
大崎 和雄 会長

町内会行事等を通じて、地域の繋がりがづくりを大切にしています。若い方々にも町内会の事を知って頂けたら嬉しいです。高齢化と、一人暮らしが増えつつある状況ですので、高齢者が安心して暮らせる地域にしていきたいと思っています。



下釜第三町内会
安住 誠一 会長



釜・大街道地区2層協議体には、11の町内会が参加しています。「つながりびと」の代表格とも言える会長さんたちの思いを、今回から3回にわたって紹介します。

こんなお店み～つけ！

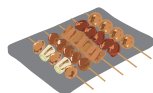
焼き鳥 たくみ

◆手作り料理も評判、家族連れに人気◆

昭和45年、酒、食料品を扱う「さとう商店」として始まり、上釜の人たちにとっては買い物が出来る大助かりのお店でした。「焼き鳥たくみ」を始めたのは今から22年前。地元はもとより会社関係のお客様による口コミで、遠方からのお客様も多いそうです。焼き鳥のほか、手作り料理も評判です。カウンター席、喫煙・禁煙席もあり、家族連れのお客様に喜ばれています。



- 代表者：佐藤 卓三
- 所在地：中屋敷2丁目4-190
- 営業時間：17:00～21:40
- 定休日：第2・第4日曜日／月曜日
- 連絡先：☎96-0337



ノルディックウォーキング、気持ちいいね

石巻市山下地域包括支援センターと釜・大街道第二層協議体の共催で6月初めにノルディックウォーキング体験会を実施しました。

当日は、15名ほどが参加し、上釜会館を出発して「上釜誓いと伝承の公園」に立ち寄り、石巻港湾合同庁舎まで歩きました。途中、日本ノルディックフィットネス協会の眞山インストラクターから、歩く姿勢や腕の振り方、関節に負担をかけない歩き方をご指導いただきました。

終了後、参加者からは「普段歩かないのでたくさん歩いて疲れたけど、気持ちよかった」などの声がありました。秋に別コースを歩く計画をしているので、興味ある方はぜひ一緒に歩きましょう。山下包括支援センターにご連絡ください。



集いの場情報

誰かと話せば元気になります

あっぺとっぺの会



お茶飲みながら楽しい時間

「集まりたいな〜」。そんな地域の方の声から始まったお茶っ会です。まだ始まったばかりの会ですが、みんなで楽しくおしゃべりしたり、体操をしたりしていると、あっという間に時間が過ぎてしまいます。誰かと話すだけで元気になるので、ぜひ参加してください。

■活動日／場所：概ね第4火曜日 10時～11時半

カリタス石巻ベース（石巻市末広町3-14）

■対象者：大街道東1～2丁目、大街道北1丁目にお住まいの高齢者の方

■参加費：100円(会場費として)

■連絡先：渡部幸子さん ☎95-3024 / 松川誠子さん ☎22-3986

わくわく通信がきっかけ ～参加者の声～

■あっぺとっぺの会代表者さんより

わくわく通信を見て、いろいろな会がある事を知り、私達も会を立ち上げました。参加者からは「コロナでどこにも行く所がなく、家にばかり居たので、ここに来るのを楽しみにしています」「知っている人たちに会えるので嬉しいです」等の声を頂きました。

お茶を飲みながらまったりと

中浦第一復興住宅団地会 お茶っ子会



お茶を飲みながら DVD 作品を観賞

住民同士の交流と仲間づくり、生きがいづくりの場として、入居開始当初より開催しているお茶っ子会です。フラワーアレンジメントや健康体操、DVD観賞、季節の行事等、毎回楽しく過ごしています。お茶っ子会を通じて、団地の皆さんと顔馴染みになり日常生活でも会話がはずむようになりました。

■活動日／場所：毎月第三金曜日 13:30～15:00

中浦第一復興住宅 集会室

■対象者：団地入居者

■参加費：必要に応じて

■連絡先：中浦復興住宅団地会



広報部会から

■「わくわく通信」について



戸田さん

及川さん

高齢になっても自分らしく生き生きと生活するためには、地域活動や趣味、スポーツ、おいしい食事などを楽しみ、健康づくりをしていくことが大切です。「わくわく通信」は、そうした活動を釜・大街道地区でできるよう、情報をお伝えしています。介護保険制度の中で発足した釜・大街道地区第2層協議体「わくわく会議」が3カ月に1回、発行しています。編集は「わくわく会議」広報部会が担当しています。住民の皆さんから、こんな事を取り上げてほしいという希望がありましたら、下記までご連絡ください。

新年度となり、市社会福祉協議会の担当が小松さんから及川さんに代わりました。山下包括支援センターの戸田さんは引き続き担当します。